

(報告事項)

葛飾区地域公共交通の充実 に向けた取組について

- ・【細 0 2】 細田循環バスについて
- ・ 地域主体交通（グリーンスローモビリティ）実証運行の開始

【細02】細田循環バスについて

- ① 運行経緯と運行概要
- ② 利用者数の推移
- ③ 利用状況（令和4年度利用者アンケート結果）
- ④ 利用状況（令和4年度OD調査結果）
- ⑤ 新たなルートと運行概要
- ⑥ 無料乗車イベント
- ⑦ 現状と今後の方向性

2. 細田循環路線運行ルートの変更・ダイヤ改正

① 運行目的と運行概要

運行目的

東新小岩・奥戸・細田・鎌倉地域と新小岩駅周辺を結び、区民の移動のさらなる利便性向上を図る。

**運行概要
(9月24日まで)**

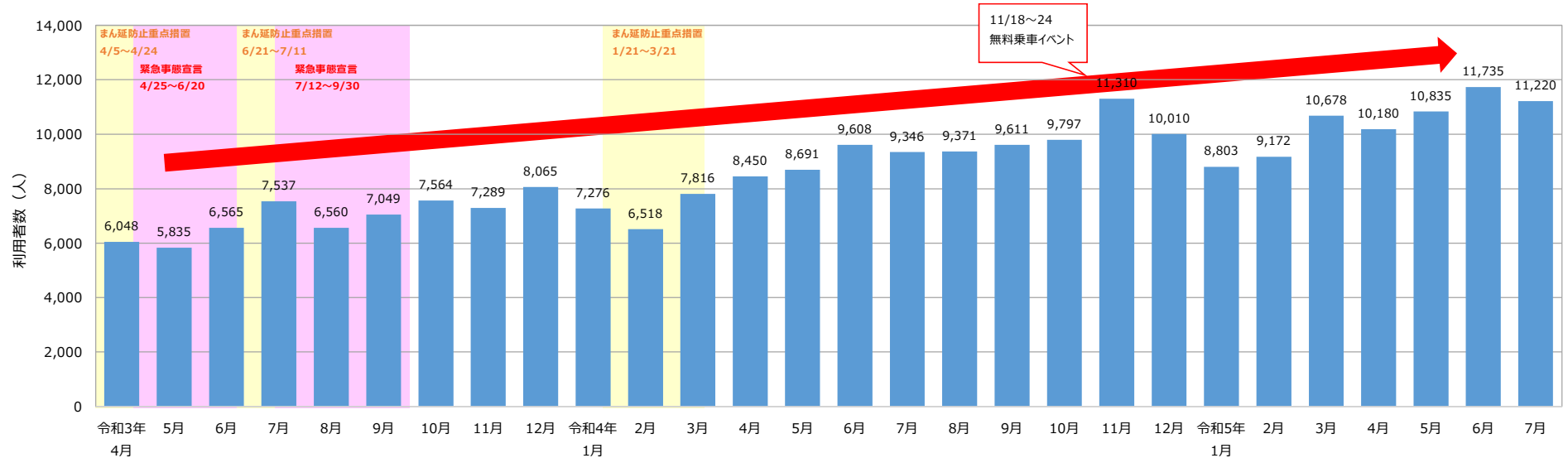


系統名	細02系統 (細田循環バス)
運行日	全日運行 (平日、土休日)
運行時間	平日 新小岩駅東北広場発 6時台～20時台 (外回り12便・内回り16便)
運行便数	土休日 新小岩駅東北広場発 6時台～19時台 (外回り12便) ※運行便数は、入出庫便を除く
運賃	現金・ICとも大人220円、小人110円 シルバーパス・各種割引の利用可
運行期間	令和3年2月22日～令和6年3月 ※令和6年4月以降の継続運行についても、利用状況を踏まえ検討
事業者	京成バス、京成タウンバスの共同運行
区の支援	運賃収入と運行経費の差分を補助

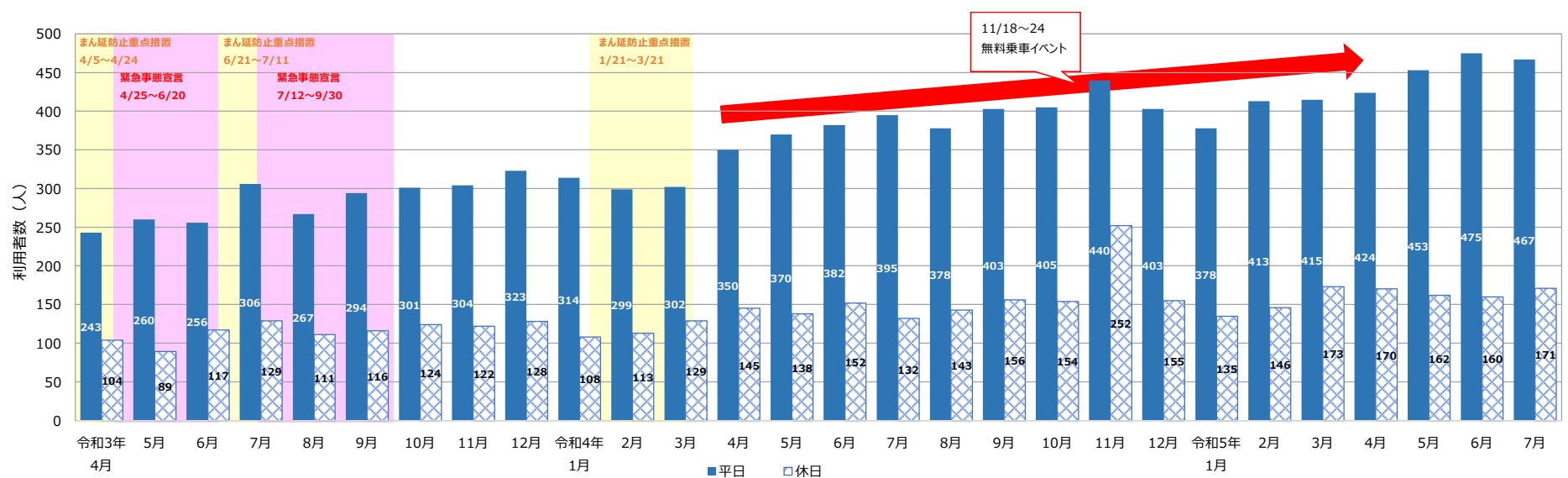
②利用者数の推移

- 運行開始時のコロナ禍を経て、利用者数は全体的に増加傾向にあり、平日の利用者数は令和4年4月以降大きな伸びが見られる。

■ 月間利用者数



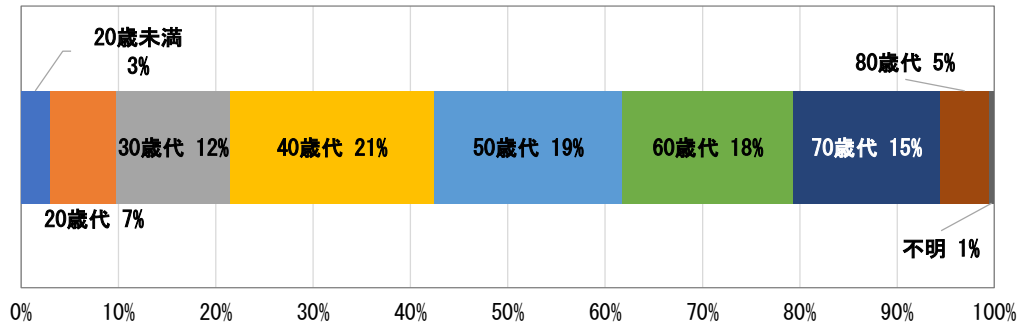
■ 月別1日当たり利用者数



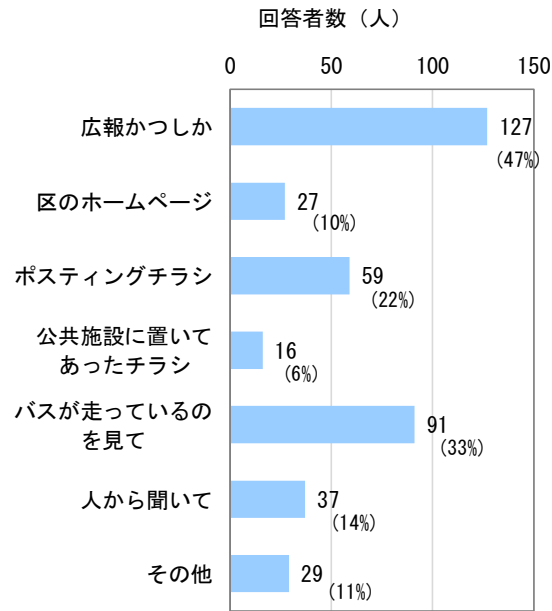
2. 細田循環路線運行ルートの変更・ダイヤ改正

③利用状況（令和4年度利用者アンケート結果）

■ 年齢層（n=377）



■ 知ったきっかけ（n=272）



※複数回答可

※細田循環バス利用者アンケートより
 (令和4年11月20日(日)・24日(木)実施 回答数377)

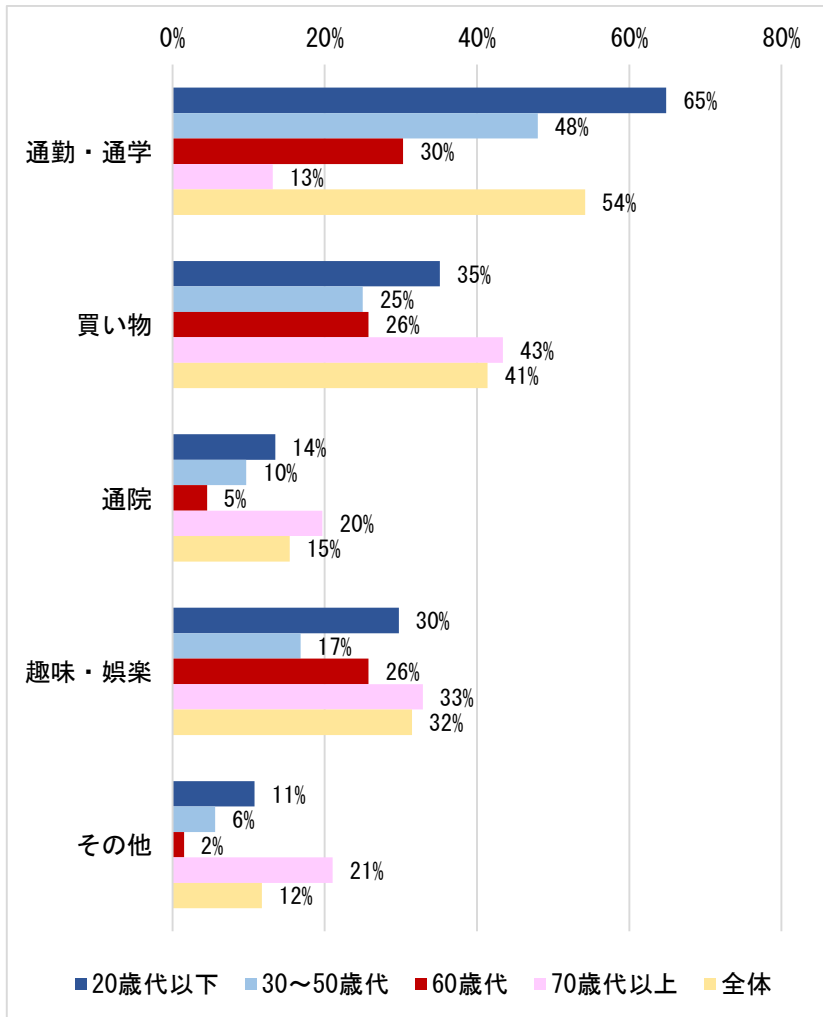
■ 回答者の居住地（n=330）



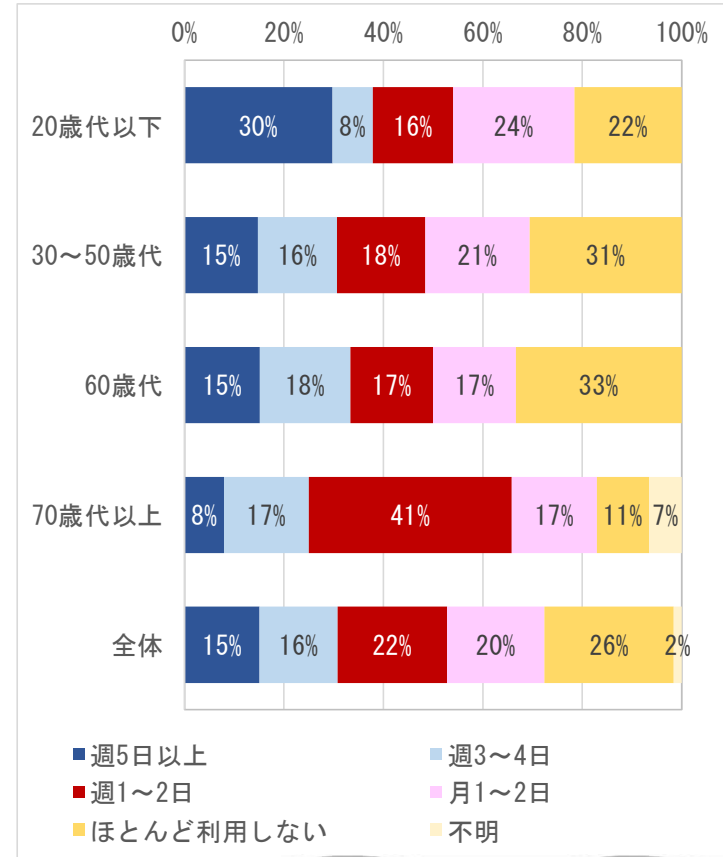
2. 細田循環路線運行ルートの変更・ダイヤ改正

- 年代別の利用目的は、50歳代以下は「通勤・通学」が多く、20歳代以下は「買い物」、「趣味・娯楽」でも一定程度の利用。
- 60歳代は「通勤・通学」、「買い物」、「趣味・娯楽」が同程度で、70歳代以上では「買い物」、「通院」、「趣味・娯楽」が年代別で最多。
- 年代別の利用頻度は、全体では「月1日以上の利用」が73%になる。
- 20歳代以下では週5日以上が30%と多い一方、「ほとんど利用しない」も22%を占める。

■ 年代別利用目的



■ 年代別利用頻度



令和5年度は無料イベント期間 (11月24日(金)~30日(木)) で調査予定

※細田循環バス利用者アンケートより
(令和4年11月20日(日)・24日(木)実施 回答数377)

④利用状況（令和4年度OD調査結果）

- 奥戸・東新小岩地域（東新小岩2,4、奥戸6、奥戸新橋）から新小岩駅に向かう利用が多い。
- 既存バス路線と重複する利用として、奥戸新橋～小岩駅北口の利用が大きく、細田地域から小岩駅北口へ向かう利用も一定数ある。
- 細田地域（細田踏切、細田3、細田4）から新小岩駅へ向かう利用が一定数見られる。

■乗降バス停の状況

令和4年11月24日（木）内回り



令和4年11月24日（木）外回り



- ← 新小岩駅発着関連
- ← 上記以外
- ← 細田循環バスルート

※細田循環バス乗降調査(令和4年11月20日(日)・24日(木)実施)より
 単位: 人/日 10人以上のデータ(乗車・降車ペア)を表示

令和5年度は無料イベント期間(11月24日(金)~30日(木))で調査予定

【新小岩駅東北広場と各地域との利用内訳の比較】

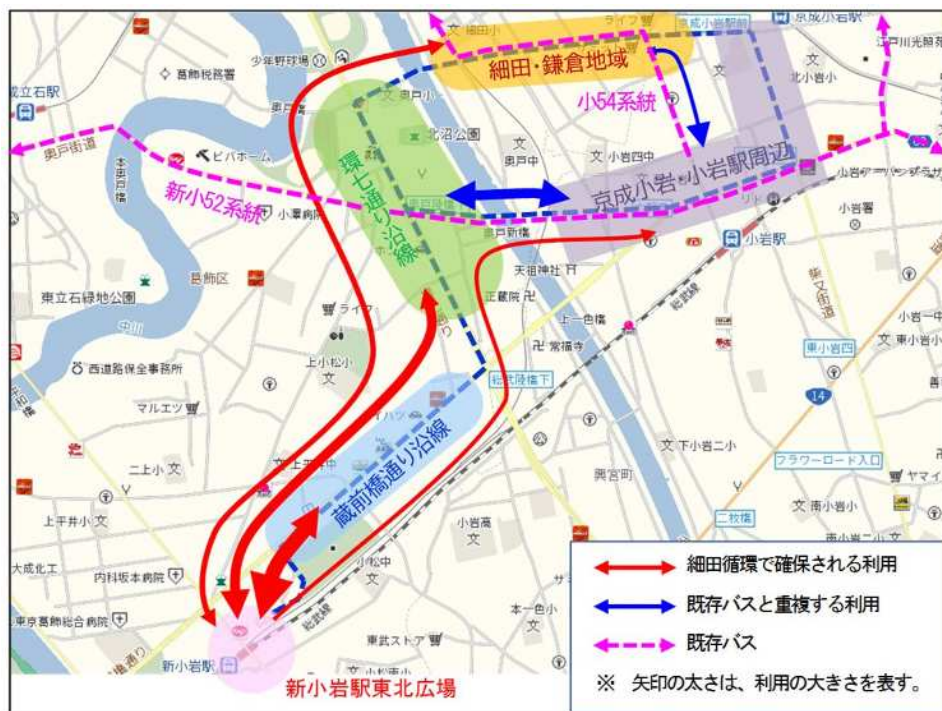
- 蔵前橋通り沿線、環七通り沿線、細田・鎌倉地域との利用が大きく増加している。

【京成小岩・小岩駅周辺と各地域との利用内訳の比較】

- 細田・鎌倉地域や環七通り沿線との利用は大きな変化はないが、一定の利用がある。

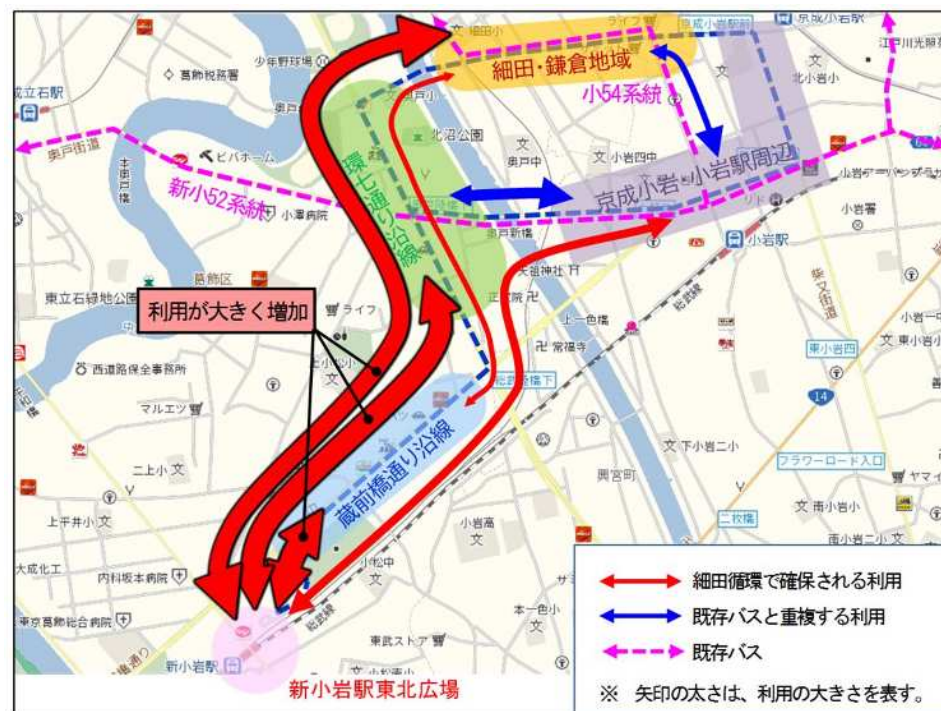
【R3流動 (R3.10.8 平日)】

(内回り・外回り計)



【R4流動 (R4.11.24 平日)】

(内回り・外回り計)



【細田循環バスと既存路線バス（新小52、小54）のルート重複区間における細田循環バスの利用実態】

いずれの利用も全体需要に占める比率は小さく、重複区間での移動は、既存路線バス（新小52、小54）が担っているものと考えられる。

【新小52との重複区間における 細田循環（内回り・外回り計）の需要】



単位：人/日
() 内は全利用者に占める割合

奥戸新橋から小岩駅北口に向かう利用が一番多く、
小岩駅北口から奥戸新橋に向かう利用も多い。

【小54との重複区間における 細田循環（内回り・外回り計）の需要】



単位：人/日
3人以上のODペアを表示
() 内は全利用者に占める割合

細田三丁目・細田四丁目から小岩駅北口に向かう利用が多い。

➡ 新たな運行ルートを検討、令和5年9月25日より新ルートでの運行開始

⑤ 新たなルートと運行概要

ポイント

- ・内回りと外回りを統合し、全便同じルートを運行
- ・平日は時間約2本の運行となるよう、概ね30分間隔での運行ダイヤを設定

新ルート



運行概要

系統名	細02系統（細田循環バス）
運行日	全日運行（平日、土休日）
運行時間	平日 新小岩駅東北広場発 7時台～20時台 27便
運行便数	土休日 新小岩駅東北広場発 7時台～19時台 13便 ※運行便数は、入出庫便を除く
運賃	現金・ICとも大人220円、小人110円 シルバーパス・各種割引の利用可
事業者	京成バス、京成タウンバスの共同運行
区の支援	運賃収入と運行経費の差分を補助



細田循環バス写真（中型車両）

⑥ 無料乗車イベント

概要

目的	細田循環バスの利用拡大に向けた、認知度の向上と需要喚起
実施期間	<p>令和5年</p> <p>11月24日(金)：通常ダイヤ（平日）</p> <p>11月25日(土)：臨時ダイヤ（予定）</p> <p>11月26日(日)：臨時ダイヤ（予定）</p> <p>11月27日(月)：通常ダイヤ（平日）</p> <p>11月28日(火)：通常ダイヤ（平日）</p> <p>11月29日(水)：通常ダイヤ（平日）</p> <p>11月30日(木)：通常ダイヤ（平日）</p> <p style="text-align: right;">計7日間</p> <p>※かつしかフードフェスタが開催される11月25日・26日は、臨時ダイヤで運行する予定。</p>
運賃	無料
その他	無料イベントやルート変更・ダイヤ改正の効果を検証するため、乗降調査、利用者アンケートを実施予定

バスに乗ろう！

細田 02

細田循環バス
無料乗車デー

2023年
11/24(金)～
11/30(木)

全ての区間を無料でご乗車いただけます

時刻表と各バス停の案内図はこちら

バスの運行について

京成タウンバス(株)
TEL: 03-5761-0360

京成バス(株)金町営業所
TEL: 03-3607-5138

無料乗車デー・バス利用者用駐輪場について

葛飾区都市整備部
交通政策課 交通計画係
TEL: 03-5654-8397

フードフェスタ期間中は臨時ダイヤになります

バス利用者用駐輪場 (サイクル&バスライド)

⑦現状と今後の方向性

現状と課題

細田循環バスは、東新小岩・奥戸・細田・鎌倉地域から新小岩方面へのアクセス性を高め、区民の利便性向上を目的とする取組であり、区の広域的な拠点である新小岩駅周辺の活性化にも資するものである。

利用者数は徐々に増加しており、現状は1万人/月以上の利用がある。

9月25日より、新たなルート・ダイヤでの運行を開始。小岩・鎌倉地域など、変更の影響が想定される地域での利用動向への注視が必要

今後の方向性

ルート変更・ダイヤ改正の効果の確認

認知度向上・利用促進策の検討、実施

利用状況を定期的にモニタリングしながら、運行を継続

地域主体交通（グリーンスローモビリティ） 実証運行の開始

- ①地域主体交通とは
- ②グリーンスローモビリティ（グリスロ）とは
- ③グリーンスローモビリティ実証運行の概要（東立石地区）
- ④出発式・実証運行の様子
- ⑤実証運行の評価方法

①地域主体交通とは

地域主体交通

■ 地域組織が運行主体となって車両を運行し、高齢者等の移動手段を確保する取組

- ・身近な生活圏における移動手段を増やすことで、地域住民の外出を支援し、地域の活性化を図る。
- ・路線バスが入れない幅の狭い道路などでの運行を想定
- ・グリーンスローモビリティやミニバンなど、地域住民が運転しやすい小型車両を活用
- ・区は、車両の貸出や維持管理、ルートやタイヤの検討に際しての技術的支援や交通管理者との協議等を役割として担い、運行に必要な経費の一部を負担することで、運行を支援する。

現在の検討状況

現在、東立石地区をモデル地区としてグリーンスローモビリティを用いた地域主体交通の導入検討を進めており、令和3年度にデモ走行を実施、令和4年度には運行主体となる「東立石グリスロ運営協議会」を設立し、令和5年10月4日から実証運行を開始した。

3. 地域主体交通（グリーンスローモビリティ）実証運行の開始

②グリーンスローモビリティ（グリスロ）とは

時速20km未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービス

グリーンスローモビリティ（グリスロ）

グリーンスローモビリティ

- 従来の交通ネットワークを補完する「**低速の小さな移動サービス**」
- 運転手と乗客や乗客同士、乗客と歩行者などのコミュニケーションが弾む機能を持つ「**乗って楽しい移動サービス**」
- **地域が抱える交通等の課題解決と脱炭素社会の確立**を同時に実現
- 令和5年3月末時点で、全国130の自治体で走行実績あり

出典：国土交通省資料

実証運行で使用する車両



車両メーカー	株式会社タジマモーターコーポレーション
車両名	TAJIMA NAO-6J
大きさ	4050mm×1500mm×2300mm（全長×全幅×全高）
乗車定員	8名（運転席含む）
充電時間	7～10時間
満充電走行距離	80km（エアコン切時）
オプション	前後ドライブレコーダー、半ドア検知システム 等

③ グリーンスローモビリティ実証運行の概要（東立石地区）

運行主体

東立石グリスロ運営協議会

道路運送法上の位置付

許可・登録を要しない運送

運行期間

2023.10.4～2024.3.31

運行時間

9:00～16:00

運行日

水曜日、土曜日

料金

無料（利用者登録、予約制）



四つ木コース	1便	2便	3便	4便
A ダイヤバレス前	9:00	10:30	13:00	14:30
B 東四つ木 2-16	9:03	10:33	13:03	14:33
C 東四つ木 1-16	9:06	10:36	13:06	14:36
D 東四つ木地区センター東	9:10	10:40	13:10	14:40
E Big-A 東四つ木	9:13	10:43	13:13	14:43
F 四ツ木駅東	9:20	10:50	13:20	14:50
G 片根医院前	9:25	10:55	13:25	14:55
H 四ツ木診療所西	9:27	10:57	13:27	14:57
I グリーンマート南	9:30	11:00	13:30	15:00
J 東立石内科クリニック前	9:33	11:03	13:33	15:03
K ウェルシア葛飾東立石店	9:37	11:07	13:37	15:07
A ダイヤバレス前	9:39	11:09	13:39	15:09

立石コース	1便	2便	3便	4便
1 ダイヤバレス前	9:50	11:20	13:50	15:20
2 東四つ木 2-16	9:54	11:24	13:54	15:24
3 東立石内科クリニック前	9:58	11:28	13:58	15:28
4 東立石地区センター前	10:02	11:32	14:02	15:32
5 立石駅南	10:06	11:36	14:06	15:36
6 ファミリーマート前	10:12	11:42	14:12	15:42
7 川端南町会事務所	10:15	11:45	14:15	15:45
8 ウェルシア葛飾東立石店	10:20	11:50	14:20	15:50
1 ダイヤバレス前	10:22	11:52	14:22	15:52

・出発式（9月3日）



・運転手を対象とした安全講習会 （9月6日、7日）



・実証運行開始（10月4日）



協議会理事の皆様



予約受付事務の様子



⑤実証運行の評価方法

評価項目

(1) 利便性向上の評価

- ・ 定期的な利用者数のモニタリングによる需要の確認
- ・ アンケート調査による利用目的や乗降場所、満足度や改善点の把握

(2) 運行体制の評価

- ・ 運行主体である協議会に、運転や予約事務、トラブル対応を行う中での気づきや改善点を把握
- ・ 事業の持続性を高めるために必要な地域企業などからの協賛見込みを確認

加えて、運行地域における、地域主体交通（グリーンスローモビリティ）の社会受容性についても確認を行う。

今後の方向性

上記の項目を分析・検証の上、実証運行の評価を行い、次年度以降の継続運行に向けて取り組んでいく。